

令和5年度第4回花巻市史編さん委員会 会議録

1 開催日時

令和6年3月15日（金） 午後1時30分～午後2時15分

2 開催場所

花巻市博物館 講座・体験学習室

3 出席者

(1) 委員9名

佐藤由紀男委員、七海雅人委員、兼平賢治委員、田中藍子委員、大原皓二委員
阿部茂巳委員、菊池邦雄委員、高橋信雄委員、中村良幸委員

(2) 事務局（博物館市史編さん室）6名

佐藤勝教育長、佐藤恒室長、小原伸博上席主査、因幡敬宏主査、
三浦友季学芸調査員、柳原純也行政事務員

4 議 事

報告事項

(1) 資料の収集状況について

協議事項

(1) 専門部会長の選任について

(2) 児童向け市史の編さんと執筆者及び監修者の選任について

(3) 令和6年度のスケジュール（案）について

5 議 事 録

(1) 開会（進行：佐藤恒室長）

[委員会成立報告（委員9名出席、1名欠席）]

(2) 挨拶

（佐藤勝教育長）

委員の皆様には、お忙しい中、ご出席を賜りありがとうございます。

前回は、基本方針に関する未決事項と全体構成について、専門部会の部会数、構成、部会員の選定方法等についてご指導を賜り、児童向け市史の編集にもご助言を頂きました。

本日は、資料の収集調査および専門部会長の人選について、お諮り申し上げますほか、

児童向け市史編さんの人選、執筆要領等について案をお示ししたいと思います。

今、花巻市内の様子を見ると郷土誌の編集をしたり、地域のいわゆる郷土史家という方々が様々な講座を開いたり、そういった機運が非常に高まってきて、大変ありがたいことだなと思っております。

こういった機運の中で、市史を編さんして市の歴史文化というものをしっかり明らかにしていくことは、とても重要な役割を果たすと考えております。

市史編さんについては、まったくの素人でございますので、ご指導よろしくお願ひしたいと思います。

(3) 議事

(佐藤恒室長)

それでは、これより議事に入らせていただきます。

議長は、当委員会の委員長でございます高橋信雄様にお願ひいたします。

(高橋信雄委員長)

それでは早速、進めていきたいと思ひます。

次第の3. 資料の収集状況について事務局からご説明をお願いします。

[因幡敬宏主査：3. 資料の収集状況について説明（会議録への掲載省略）]

(高橋信雄委員長)

委員の皆様からご意見を伺いたいと思ひます。

私から1点伺いたいです。熊谷章一さんと嶋二郎さんの資料は、博物館にあるんですね。嶋さんの資料は博物館以外でも持っているというのではないのでしょうか。

(因幡敬宏主査)

おそらく、博物館に来ているのが全点であると思ひます。

(高橋信雄委員長)

以前、県博におられた大矢邦宣さんが集めた物が博物館に来ているはずで、大矢さんの収集資料も全部持ってきたような気がしているのですが、そういう認識でよろしいですか。

(因幡敬宏主査)

大矢さんの収集資料につきましては、確認しておりません。

(高橋信雄委員長)

はい、わかりました。

(阿部茂巳委員)

2ページのうち、浮田陰家文書というのは、これは資料になりません。ダイジェスト版なんです。参考にはなるかもしれませんが、原本を所有者から見せていただく等の協力をお願いした方が良く考えております。

それから、来年度の資料収集は、果たして資料が集まるのでしょうか。協力してもらえるのでしょうか。おそらく、あまり期待できないのではないかと思います。例えば、町史編さん時にあった古文書は、〇〇家文書と明記してありますので、そこに行ったりして、こちらから働きかけないと新しい資料は全然集まらないと思います。

そして、所有者には資料をあさられたという感覚を持たせてはいけません。村肝入に関する古文書は、村方文書、村関係の文書になります。これはいわゆる公文書と同じなので、拝借をお願いしたいと言うぐらいの気持ちを持たないとおそらく協力してもらえないと思います。以上です。

(因幡敬宏主査)

ありがとうございます。頂いたご意見、参考にさせていただきたいと思います。

(高橋信雄委員長)

その他にございませんか。

[意見無し]

無ければ、協議に入らせていただきます。

(1) 専門部会長の選任について、事務局から説明をお願いします。

[因幡敬宏主査：(1) 専門部会長の選任について説明(会議録への掲載省略)]

(高橋信雄委員長)

専門部会長の選任についてご意見をいただきたいと思います。

(因幡敬宏主査)

専門部会長の選任につきましては事務局の方で、分野に対して広くご見識のある大学の教員といった学識経験者であること、市史や町史の執筆経験がある方、そして、学識経験者や有識者の方から推薦のあった方などを総合的に検討して、専門部会長の案を出させて

いただきました。

(阿部茂巳委員)

部会長は、限りなく執筆者に近い方々ということになるんですか。

(因幡敬宏主査)

部会長は、市史の執筆にも当たりますし、部会をまとめる役割を担っています。

(阿部茂巳委員)

了解しました。

(高橋信雄委員長)

その他にありませんか。

[意見無し]

それでは委員会で、事務局案を了承したということで、よろしくお願いします。

次に(2) 児童向け市史の編さんと執筆者及び監修者の選任について説明をお願いします。

[因幡敬宏主査：(2) の児童向け市史の編さんと執筆者及び監修者の選任について説明
(会議録への掲載省略)]

(高橋信雄委員長)

児童向け市史編さんと執筆者及び監修者の選任についてご意見を伺いたいと思います。

(佐藤由紀男委員)

指導主事の方に入っていただくのは大賛成ですけれども、ここにお名前がある指導係長の方が、例えば異動されてもこの方に職としてやっていただくのか、どちらになるのでしょうか。

(佐藤勝教育長)

異動になる可能性もありますので、当然引き継ぐものをできるだけ準備して、滞りのないように進めたいと考えております。

(佐藤由紀男委員)

わかりました。

(高橋信雄委員長)

その他にございませんか。

(七海雅人委員)

令和7年度に原稿が完成するとすれば、もう既に専門部会も活動を開始しておりますので、内容確認、補足などの問題に関して、少なくとも部会長が児童向け市史の編さんにタッチするような仕組みを作っていただきたいと思います。

(因幡敬宏主査)

その辺りに関しても、検討させていただきたいと思います。

(高橋信雄委員長)

その他にありませんか。

(佐藤由紀男委員)

今の七海委員のご意見の通りでして、是非私からも部会長には入っていただくということをお願いしたいと思います。監修者を依頼されて、お引き受けはいたしますけども、私はほとんど何も知らないので、ぜひ部会長の方に入っていただきたいと思います。

(高橋信雄委員長)

その他にございませんか。

[意見無し]

児童向け市史の編さんも、今の七海委員のご意見を踏まえ、スケジュールに沿ってスムーズに進められるようによろしくをお願いしたいと思います。

それでは、令和6年度のスケジュール案について説明をお願いします。

[因幡敬宏主査：(3) 令和6年度のスケジュール案について(会議録への掲載省略)]

(高橋信雄委員長)

(3) 令和6年度のスケジュール案についてご意見をいただきたいと思います。

[意見無し]

それでは専門部会長の選任について、それから児童向け市史の執筆者、監修者の選任について、令和6年度のスケジュール案について、事務局で作っていただいたものを基本として、ご意見いただいたものを加えながら、進めていただきたいと思います。

(因幡敬宏主査)

すみません。1つよろしいでしょうか。

別紙に、児童向け市史の執筆要領がありますけれども、こちらは基本的にその執筆者が書く際のルールということになります。こちらは案ですけれども、適宜、修正していくということになります。

(高橋信雄委員長)

こちらに関して、何か質問意見がございましたらお受けしたいと思います。

(阿部茂巳委員)

実際に資料収集に動くわけですが、例えばどこの家にあるとかそういう場合には、連絡だとか、良いとか悪いとか、そしてその家までも案内するわけですね。事務局が交渉するわけですか。

(因幡敬宏主査)

一度、市民の方からこういった資料があるということで情報提供をいただいたら、事務局でそのお宅に伺って、資料確認を行い、受け入れの可否について協議するという流れになると思います。

(阿部茂巳委員)

どういう資料を拝借するかというのはまだわからないわけですね。

(因幡敬宏主査)

そうですね。これも専門部会が立ち上がり、各部会でどのような資料が必要なのかというところもあると思うので。

(阿部茂巳委員)

1点1点少しずつ拝借するのがいいのかどうかですね。難しいですよ。所有者に不快感を与えないようお願いしたいと思います。

(七海雅人委員)

今の阿部委員のご発言に関連して、市民へ周知するというお話ですけど、記載の文例は古文書とか美術品という言葉なので、そのような物はうちにはないよという話になると思います。古いもので和紙に墨で書かれた本とか、手紙のような物とか、それならうちにもあるなという理解を得られるような表現が良いのではないかと思います。周辺自治体の事例を参考にして、市民の方にも親しみが持てるようなお願い文を作られてはいかがかなと思いました。

(高橋信雄委員長)

事務局はそこに十分気をつけていただきたいと思います。

その他ございませんか。

[意見無し]

無ければ議事の方は、これで終了させていただきたいと思います。

(佐藤恒室長)

それでは次第に戻らせていただきます。

次第の5番、その他皆様の方から何かありますでしょうか。

無いようですので以上をもちまして、令和5年度第4回花巻市史編さん委員会を閉会とさせていただきます。

本日はどうもありがとうございました。

閉会

(以上)